



かんぽう

元総社

元総社地区の人口
 男 8,389人 (-36)
 女 8,608人 (-23)
 計 16,997人 (-59)
 世帯 8,607世帯 (-48)
 令和3年1月末現在
 市民課調べ()内は前月比増減

館報元総社 通刊第508号
 令和3年2月15日発行
 編集発行 元総社公民館
 /元総社市民サービスセンター
 前橋市元総社町3-1-1
 電話 027-251-2243
 FAX 027-255-0361

前橋市ホームページ <http://www.city.maebashi.gunma.jp/>

【2月26日まで】～ 地区内小中学生の人権作品を公民館内に展示 ～

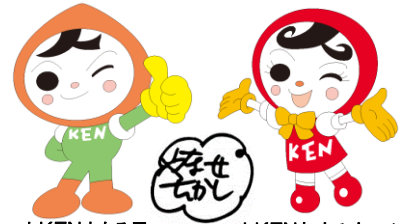
元総社公民館では、地区内の人権意識向上を目的に、毎年、地区内小中学校の児童・生徒のみなさんが作成した人権教育に係る作品を展示しています。

今年度も、各学校から標語や作文など、多くの作品をお預かりしました。

展示は、**2月26日(金)まで**、元総社公民館の玄関ホールとホール廊下の窓沿いに展示し、外側からご覧いただけるように展示しています(館内からはご覧になれません)。ぜひ、ご覧ください。

なお、この作品展示にご協力いただきました学校関係者の方々へお礼を申し上げますとともに、地域のみなさまには、今後とも元総社地区の人権啓発活動にご協力をお願い申し上げます。

人権イメージキャラクター



人KENまもる君

人KENあゆみちゃん

前橋市

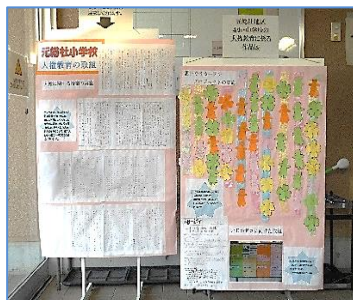
県央地域人権啓発活動ネットワーク協議会

作品展



【元総社小学校】
(休館時の展示風景)

【元総社南・元総社北小学校、元総社中学校】
(常時：中庭からの展示風景)



【元総社小学校】
(開館時の玄関内展示風景)



【元総社南小学校】
(ホール廊下窓の北側)



【元総社北小学校】
(ホール廊下窓の北側)



【元総社中学校】
(ホール廊下窓の南側)

今月の
主な
お知らせ

- 1ページ 【2月26日まで】～地区内小中学生の人権作品を公民館内に展示～
- 2ページ 【3月21日】元総社少年教室「ふくろうを作ろう！ふくろうに会おう！」延期して開催【リサイクル庫・小型家電回収ボックス等 正しく利用しましょう！】
- 3ページ 【2月16日～3月15日】確定申告期間、元気21に署外申告会場を開設



【3月21日】元総社少年教室「ふくろうを作ろう！ふくろうに会おう！」開催 午後の部（13時30分～15時）若干名募集しています！

1月16日(土)に開催を予定しておりました元総社少年教室ですが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、3月21日(日)に延期して開催することになりました。会場は元総社公民館で、詳細は以下のとおりです。この講座では、親子でふくろうを作ったり、遊んだりしたあと、本物のふくろうに会いに行きます。

◎日時 3月21日(日) 午後の部 13時30分～15時（※午前の部は定員となりました。）

◎対象 元総社地区在住の年長の幼児～小学校2年生とその保護者

◎定員 8組

◎講師 地域おこし協力隊 川島志保 / プロジェクトワイルドファシリテーター 小崎昭一

◎持ち物 水分補給用の飲み物、手拭きタオル(ハンカチ)、はさみ(※1)

◎募集期間 3月10日(水)まで(定員になり次第メ切)

◎申し込み 元総社公民館へ電話でお申し込みください。

◎問い合わせ 元総社公民館(市民サービスセンター) 電話 027-251-2243

(※1) はさみを使用します。使い慣れたはさみがあればご持参ください。

(※2) 父母、祖父母など保護者の方と一緒にご参加ください。お子さんと一緒に工作したり、遊んだりします。

(※3) 小学校3年生以上のお子さんでも参加出来ますが、講座の対象学年が「年長～小学校2年生」程度であることをご理解の上、お申込みください。

フクロウ第2弾！



紙パックと色紙でふくろうをつくろう！
(材料はこちらで用意します。)


当日、マスコミの取材が行われる場合があります。



【リサイクル庫・小型家電回収ボックス等 正しく利用しましょう！】

【元総社公民館のリサイクル庫などのご利用案内】

★リサイクル庫に出せる物は、古着と紙のみです！気持ち良く利用出来るよう、ご理解とご協力をお願いします。

名称	場所	回収	平日	土日・祝日
リサイクル庫	屋外 駐車場南側 (プレハブ庫)	★服 ◎古着(着られる物) ↳袋に詰めてください。 ★紙 ◎新聞、古紙、段ボール ↳ひもで十字に結んでください。 (結ばないと荷崩れの原因となります。) ※段ボールは、必ず平たく畳んでください。 ●倉庫に入れる際は、奥から置き、上に積み重なるように置いてください。 (手前に片寄るとドア付近が遮られ、ドアの故障につながります。)	 8時30分～ 17時15分	10時～17時
小型家電回収ボックス	屋内 公民館入口 窓口反対側	回収ボックスの15cm×30cmの口を通るもののみ。 ●電池類は回収出来ません。		
廃油回収ボックス	屋内 公民館入口 玄関ロビー	◎容器に詰めた廃食用油 ・ 植物性食用油のみ です。 ・ヤシ油・ラード・牛脂等は不可 ●ペットボトル等の容器に詰め、こぼれない状態で置いてください。		回収していません

【高齢者】～人権啓発リーフレット『やさしい心』～

我が国は、人口の4人に1人が65歳以上の高齢者となっています。こうした中、身体的・心理的・経済的虐待といった高齢者の人権問題が生じています。すべての高齢者が、これまで果たしてきた役割や功績とともに尊重され、生きがいをもって暮らせる社会を実現するために高齢者についての理解を深め、高齢者を大切にする心が必要です。

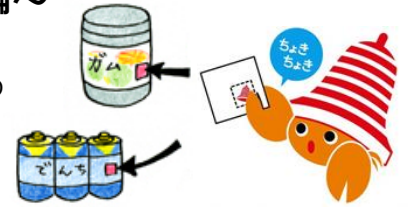


【ベルマークの受付】～ベルマークがつなく助け合いの輪～

購入した食品や文具などの包装についているベルマークを捨てていませんか？集めるとベルマーク財団や協賛会社・協賛企業を通じて、地域の学校や公民館等の教育援助に役立てることができますので、是非、元総社公民館まで、ベルマークの部分を切り取って、お持ちください。

《 公民館ロビーに回収ボックス設置 》

★期間： 随時受付中!!



★【前橋市は、デジタル最新技術を活用した「スーパーシティ」を目指しています】

市民の皆さんが日頃感じている困りごとをデジタル技術や規制緩和等で解決し、生まれたゆとりで、豊かな自然、歴史文化に触れ、食や文化を楽しむことで、生き生きとした生活の実現を目指すというものです。

このコンセプトと具体的なサービス例について、より多くの皆さんに知っていただくため、アニメーション動画を作成しました。前橋市公式 YouTube にて公開中ですので、ぜひご覧ください。

●動画はこちらから(YouTube が開きます)。 <https://youtu.be/j2DEWvyd8C4>

◆【元総社地区住民説明会】

○日時:2月28日(日)10時～ ○場所:元総社公民館 ホール 先着60名
《問い合わせ》 未来の芽創造課 TEL:027-898-6427



👉【2月～3月】確定申告期間、元気21に署外申告会場を開設

2～3月は例年のとおり、所得税の確定申告期間です。前橋税務署では期間中、K'BOX元気21まえばし(前橋プラザ元気21)(本町2-12-1)1階にぎわいホールに署外確定申告会場を開きます。



●開設期間 2月16日(火)から3月15日(月)まで

※土曜日、日曜日、祝日を除きます。ただし、2月21日(日)、28日(日)は開場します。

※上記期間、前橋税務署庁舎(大手町2-3-1 合同庁舎内)では申告相談を行っておりません。

●受付時間 9時から16時まで

①入場には、入場券が必要です。②入場時に検温を実施。37.5度以上の発熱や咳などの症状がある場合は、入場できません。③会場ではマスクを常時着用して、入り口等で手指消毒をお願いします。④会場には申告者のみで来て下さい。介助を要する方も最小限の人数でお願いします。

●問い合わせ 前橋税務署 電話 027-224-4371 (自動音声がかかります。「0番」を選択してください。)

※会場施設(元気21)への直接のお問合せはご遠慮ください。

◇国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用すれば、ご自宅で確定申告書等が作成できます。e-tax で送信(事前準備が必要)、または、スマホで申告できます。

◇市内各地区市民サービスセンター等でも、一般用の確定申告用紙を配布しておりますが、枚数が大変限られています。お手数ながら、在庫終了後は、用紙を税務署または元気21の申告会場で直接お求めいただくか、ご自宅のパソコンから国税庁ホームページをご利用いただき、ご自宅で確定申告書を作成し、印刷するなどのご対応をお願いします。

【国税庁 確定申告書等作成コーナー <https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/shinkoku/kakutei.htm>】

図書館分館だより



前橋市立図書館 元総社分館 電話 027-253-7373 (元総社公民館 西側)

開館時間 平日 10時～18時/土日祝日 10時～17時(月曜休館)

- 2～3月の休館日 2月1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)
3月1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・29日(月)

【新刊案内】 12月21日～1月20日に受入分の一部です

◎一般書 「怠けてるのではなく、充電中です。」ダンシングスネイル/「ココロとカラダの地図帳」石垣 英俊/
「ケチじょうずは捨てじょうず」小笠原 洋子/「70歳、これからは湯豆腐」太田 和彦/
「天を測る」今野 敏/「ミッドナイト」柴田 哲孝/「処方箋のないクリニック」仙川 環/
「ブラック・ショーマンと名もなき町の殺人」東野 圭吾/「当確師 十二歳の革命」真山 仁
「神様には負けれない」山本 幸久

◎児童書・絵本 「パンク動物記」パンク町田/「コロナの時代を生きるためのファクトチェック」

立岩 陽一郎/「超高層ビルのサバイバル1」ポップコーン・ストーリー/
「はじめてのあみもの BOOK」minao/「若おかみは小学生！スペシャル短編集3」令文 ヒロ子
「邪神の怪談」一夜 月夜/「グレッグのダメ日記 なんとかなるさ」ジェフ・キニー/
「100歳ランナーの物語」ジムラン・ジート・シング/「なまはげ」池田 まき子
「999ひきのきょうだいのおやすみなさい」木村 研



← 二次元バーコードを携帯・スマホで読み取り、図書館ホームページへ(蔵書検索できます)

【2月6日～3月14日】阿久沢家住宅で「たぬきの糸車」の情景を味わおう

小学1年生で学ぶ「たぬきの糸車」の情景と阿久沢家住宅が似ているとのことで、住宅内に糸車を展示します。「たぬきの糸車」が掲載されている教科書もご覧いただけます。

◎ 会場：国指定重要文化財阿久沢家住宅(前橋市柏倉町604番地1) 無料

◎ 開催期間：令和3年2月6日(土)～3月14日(日) 9時～16時

◎ 開館日：土・日・祝日 ● 休館日：月～金曜日

◆ 問い合わせ：前橋市教育委員会事務局 文化財保護課(027-280-6511)

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、開催日が伸びる場合があります。



地域づくり協議会 歴史伝統部会 ○かるたから知る元総社 (第42回)

わ 渡し場と 関所で名高い 大渡

大渡は、前橋と総社、元総社を往き来する渡し舟があった所です。1616年(元和2年)に江戸幕府の命令で「大渡の番所」がつけられました。1858年(安政5年)に大渡に萬代(ばんだい)橋がかけられました。また大渡は「いかだ河岸(かし)」としても知られていました。

(本文は、元総社郷土かるた「わ」の読み札の裏面より)

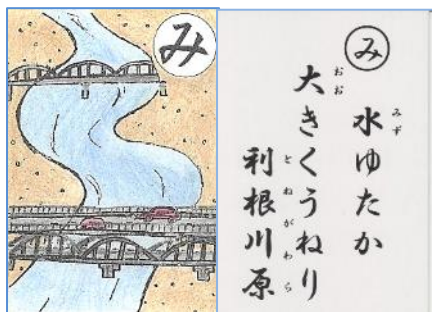


← 絵図 (村木さん(2区)) 作

今回は、郷土かるた、最後の札、「わ」です。完結できますこと、感謝申し上げます。

今回の村木さんの絵図には中央大橋や群馬大橋は描かれてなく、また、大友の地区の左には「栽培区域」と書かれているエリアがあります。群馬大橋が架けられたのは1953(昭和28)年、中央大橋はその20年後です。そして、「ふ」の読み札に登場する「大友大根」の栽培が盛んだったのは元総社の産業が農業中心だった頃といわれています。村木さんは、きっと、昭和初期頃の地域の姿に思いを馳せながら、この図を描かいてくださったのだと思います。

利根の川原を詠んだ札
(「元南小かるた」から)



前橋藩には、一つの関所と三つの番所がありました。

いずれも、利根川に沿ってその舟渡場に設けられ、川関の任とともに、利根川を自然の障碍として「江戸からの出女」、「江戸への入鉄砲」を厳しく取り締まったといえます。その中で、一番、上流にあったのがこの「大渡の番所」で、現在の大渡橋の下流約100m付近に設けられたといえます。(因みに、この番所の下流にある最初の番所が「真正の番所」で現在の南町二丁目辺りに、その下流が「福島番所」と「五科(ごりょう)の関所」でこの2つは現在の玉村町にあったとのことです。)

大渡の渡しは、江戸期を通じて「舟渡し」でしたが、明治に入る10年前の1858(安政5)年に最初の橋(幅三間(約5.5m)、橋長67間(約122m))が架けられました。この橋こそ、永久に落ちないようにと願いが込められた「萬代橋」という名の橋です。しかし、その5年後、8月9日の暴風で落橋しまったとのこと。大渡の橋は、その後、「板橋」、「舟橋」、「吊り橋」を経て、1921(大正10)年11月、鉄筋コンクリート造となりましたが、この橋も、14年後の台風で流落してしまいました。強風や台風の中でも、利根川の流れに耐えられる橋は、正に、悲願であり、古の人たちによる不屈のチャレンジの賜物といえるのではないのでしょうか。現在の大渡橋は、この鉄筋コンクリート造の橋から三代目で、交通量の増加や車両の大型化などにより、約30年前、1988(昭和63)年に架け替えられた橋とのこと。

“元総社郷土かるた”には「大渡」、「中央大橋」、「宇佐美橋」と「無賃橋(現在の利根橋)」の4つの橋の札が、“元総社南小かるた”には「群馬大橋」と「無賃橋」の2つの橋の札があります。これらの絵札や読み札を見たりしながら、その当時の人たちに思いを馳せてみるのはいかがでしょうか。